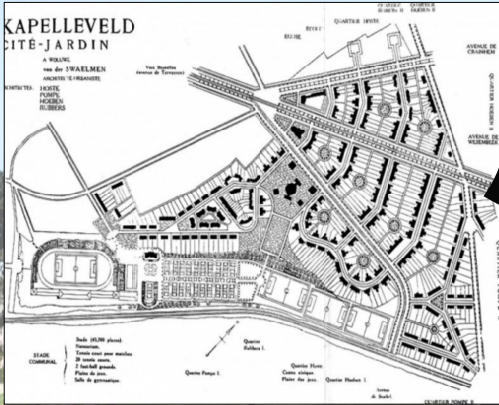




講演

パリ、ブリュッセル、日本 —まちづくりの視点

講師

**吉田恭 /
京都大学・特定教授**

“まちづくりは、生活に密着したきわめて現実的な課題であるとともに、経済学、工学、法学、歴史など幅広い知識の動員が求められる知的刺激に満ちたテーマでもあります。今後、大きく変貌していくであろう日本の社会と都市のありようを想像しながら、この魅力的なテーマに挑戦してみたい”（京大のHPより）



【経歴】東京大学法学部卒 / 米国Cornell大学修士（MPA） / 工学博士（北海道大学） / 建設省入省後、OECD-RSD課長 / 国土交通省四国整備局次長 / 内閣官房国土強靱化推進室参事官等を経て現職。

【主要論文・著作】『海外事例から考えるコンパクト・シティ実現のための政策的示唆』、計画行政 36 (4), 2013年；『フランスにおけるPPRを中心とした防災型土地利用規制に関する研究』、都市計画論文集 No.46, 2011年など。

参加自由・無料。事前申し込み不要。駐車場がないので、公共交通機関をご利用下さい。

高知県立大学 永国寺キャンパス 教育研究棟 A101講義室

11月22日（金） 18:30～20:00

お問い合わせ japanstudies@el.u-kochi.ac.jp ☎ 088-821-7178